



川越鉄道開業130周年記念

『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』

西武線スタンプラリー1期《開業～昭和編》開催

開催期間：2025年3月21日（金）～6月30日（月）

- ✓ 川越鉄道時代を感じる車両や駅舎のスタンプを集めて開業当時の風景を再現しよう！
- ✓ 「川越鉄道開業130周年記念『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』西武線1日おでかけきっぷ」を発売します。
- ✓ クリア賞は3種、異なるオリジナルデザインカードを集めてみよう！

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:小川 周一郎)は、川越鉄道開業130周年を記念して、スタンプラリーを開催いたします。本スタンプラリーでは、川越鉄道が歩んできた歴史が再現された台紙を使って、駅ごとに異なるスタンプを集めながら、その思い出を辿ることができます。本企画は川越鉄道の開業を祝し、本川越駅管区の駅係員が発案しました。

スタンプラリーは、1期と2期に分けて実施します。1期は2025年3月21日(金)から6月30日(月)までの期間で、開業当時から昭和までの川越鉄道をテーマとしています。2期は、7月1日(火)から8月31日(日)までの期間で、平成から現代までの川越鉄道をテーマに実施いたします。

1期と2期を通して参加していただくことで、川越鉄道沿線の変化した場所や今も変わらない場所を知ることができ、沿線の移り変わりの歴史を実感することができます。また、2期に関する詳細は後日お知らせいたしますので、ぜひ両方の期間にご参加いただき、より多くの歴史的な発見をお楽しみください。

スタンプラリーに参加するには、「川越鉄道開業130周年記念『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』西武線1日おでかけきっぷ」の購入が必要です。すべてのスタンプを押印したラリーシートを指定の駅にお持ちいただくと、オリジナルデザインカードをプレゼントいたします。

なお、オリジナルデザインカードは、配布駅ごとに異なる全3種類を用意しております。各カードには異なるデザインが施され、表面には昭和時代の駅の歴史を伝える、当時の貴重な記録が表現されています。裏面には昭和時代に活躍した車両が描かれており、3種類のカードをすべてお集めいただくと、ひとつの絵が完成します。完成した絵には、昭和時代に息づく車両が並ぶ風景が現れ、何度も駅を訪れる楽しみとともに、参加者の皆さまに、当時の情趣を感じる記念体験をお楽しみいただけます。

詳細は別紙の通りです。



【別紙】

「『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』西武線スタンプラリー1期《開業～昭和編》」について

1. 実施期間 2025年3月21日(金)～6月30日(月)
2. 実施時間 9:30～17:00 ※発売時間は、初電車～16:00
3. 実施内容
 - ①「川越鉄道開業130周年記念『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』西武線1日おでかけきっぷ」(ラリーシート引換券付き)を国分寺線全線、新宿線東村山～本川越駅間各駅(全13駅)の自動券売機で購入。
 - ②スタンプ設置駅(全7駅)のいずれかの駅で「ラリーシート引換券」をラリーシートと交換。
 - ③スタンプ設置駅を巡り、すべてのスタンプを集めたラリーシートを本川越、所沢、小川駅のいずれかでご提示していただくと「オリジナルデザインカード」をプレゼントいたします。
※「オリジナルデザインカード」のデザインは配布駅毎に異なります。

4. スタンプ設置駅

※●印の駅は「オリジナルデザインカード」配布駅

※スタンプ設置場所は予告なく変更する場合があります。

スタンプ設置駅	ラリーシート引換場所 (引換時間 9:30～17:00)	スタンプ設置場所 (設置時間 9:30～17:00)
国分寺駅	お客さまご案内カウンター	2階 コンコース(改札外)
● 小川駅	お客さまご案内窓口	2階 コンコース(改札外)
東村山駅	お客さまご案内カウンター	地下階 コンコース(改札外)
● 所沢駅	お客さまご案内カウンター	2階南口 コンコース(改札外)
入曽駅	お客さまご案内窓口	東口改札横(改札内) ※3月29日(土)以降は2階コンコース(改札内)
狭山市駅	お客さまご案内カウンター	2階 コンコース(改札内)
● 本川越駅	お客さまご案内カウンター	1階 のりこし精算機前(改札内)

5. 「川越鉄道開業130周年記念『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』

西武線1日おでかけきっぷ」概要

- (1) 発売期間 2025年3月21日(金)～6月30日(月)
- (2) 発売時間 各駅営業開始時間～16:00
※ラリーシート引換時間、スタンプ設置時間とは異なります。
- (3) 発売場所 国分寺線全線、新宿線東村山～本川越駅間の各駅自動券売機
※駅窓口では発売いたしません。
- (4) 発売金額 大人 800円/小児 400円
※「川越鉄道開業130周年記念『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』西武線1日おでかけきっぷ」、「ラリーシート引換券」および「ご利用者アンケート」の計3枚が発券されます。
- (5) 有効期間 発売当日限り ※前売りはございません。
- (6) 有効区間 西武線1日乗り降り自由
※高麗～西武秩父駅間および多摩川線は除く(高麗駅は乗り降りできます。)

- (7) その他
- ・有効区間外に乗り越した場合は、別途清算が必要です。
 - ・特急列車および有料座席指定列車にご乗車の際は、別途料金が必要です。
 - ・払いもどしをする際は、「川越鉄道開業130周年記念『川越鉄道の思い出-スタンプでつなぐ旅-』西武線1日おでかけきっぷ」、「ラリーシート引換券」および「ご利用者アンケート」3枚すべてがあり、かつ未使用な場合に限り、西武線各駅（小竹向原・武蔵横手・東吾野・西吾野・正丸・芦ヶ久保駅を除く）窓口で取扱います。手数料220円を差し引いた額を払いもどしします。
 - ・遠隔対応駅（武蔵藤沢、稲荷山公園、仏子、元加治、東飯能、高麗）については、駅に設置のインターホンでご連絡ください。
 - ※2025年3月25日(火)以降、下記駅においても遠隔対応駅へ体制を変更します。
 - 2025年3月25日(火) 初電車から
東大和市・武蔵砂川・西武立川・鷹の台・恋ヶ窪
 - 2025年3月27日(木) 初電車から
新狭山・南大塚
 - 2025年4月1日(火) 初電車から
西所沢・狭山ヶ丘・下山口・西武球場前

6. その他

- ・ラリーシートおよびオリジナルデザインカードが品切れの際は、実施期間中であってもイベントを終了する場合があります。
- ・本イベントはさまざまな状況を考慮し、予告なく中止・変更させていただく場合があります。

◇川越鉄道の歴史

川越鉄道とは現在の新宿線(東村山～本川越駅間)と国分寺線(国分寺～東村山駅間)のルーツとなった路線です。現在の西武鉄道の路線の中で最初に開業した区間であり、1894年12月21日に国分寺～久米川仮駅(現東村山駅)間が開通、翌1895年3月21日に川越駅(現本川越駅)まで全線開通しました。

明治時代の鉄道開業ブームとともに、川越でも鉄道を造ろうという機運が高まりましたが、資金面から川越から直接東京へ線路を敷くことは困難であったため、既設であった甲武鉄道国分寺駅と結ぶこととなり、結果的に川越～国分寺間で川越鉄道が開通することとなりました。

その後、川越鉄道は武蔵水電、帝国電灯と合併を繰り返し、1922年には帝国電灯の鉄道部門が旧西武鉄道として成立し、現在の新宿線・国分寺線・西武園線の原型となっています。旧西武鉄道は武蔵野鉄道と1945年に合併、1946年に改称し、現在の西武鉄道となりました。

【参考】2025年3月11日(火) リリース

川越鉄道開業130周年記念企画 「川越鉄道開業130周年を沿線自治体で盛りあげよう！」
沿線6市で募集した記念のヘッドマークデザイン決定！

https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/20250311_headmark/

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.0570-005-712

[営業時間:9時～17時(12/30～1/3を除く)]

以上